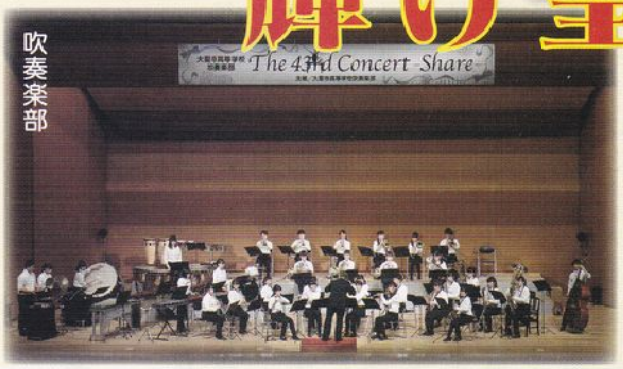
聖流

発　行
石川県立大聖寺高校　同窓会
2017.7.15
同窓会会報 75号

題字…加賀市美術館館長 長谷川 清氏（第9回・昭32年卒）

輝け聖高生！



詳細は5Pに

ご挨拶

大聖寺高等学校同窓会
会長　長岡義明

盛夏の候、同窓の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会活動に格別のご協力を頂き、心よりお礼申し上げます。

さて今年度、学校の方では校長先生が交代致しました。3年間務められた鈴村一恵校長が退任され、新たに中川素子校長が着任されました。2代続けての女性校長です。

鈴村前校長には3年間お疲れ様でした、その労に感謝し又、新任の中川校長には前校長同様しっかりと学校の舵取をして頂けると期待をしております。さらに長年に渡って同窓会事務局長を務めて頂きました鴻野先生も今年3月に事務局長職を卒業され、新しく東野先生が跡を引継ぐ事となりました。これまで同様よろしくお願いしたいと思っております。

今、同窓会では前会報で少し紹介致しました同窓会基金について検討をかさね、今年度の総会での承認に向け準備を進めております。詳細につきましては次回の会報、あるいはホームページ等でご案内致します。若い同窓生の活動が活発になる様に、どうかこの趣旨にご賛同くださいますようお願い致します。

尚、今年の総会は8月12日（土）に「長生殿」で開催します。どうか多くの皆様のご参加を、お願い申し上げましてご挨拶と致します。

＊平成29年8月以降に新たに同窓会を計画中の幹事の方は、事務局までお問い合わせください。

退任ご挨拶

鈴村一恵

同窓生の皆様には、愛する母校の発展と在校生への支援に、いつも変わらず多大なご厚情を賜り、心よりお礼申し上げます。

私は平成26年の4月に着任し、以来3年間校長を務めさせていただき、今年3月をもって職を退くこととなりました。

この間、学力の伸長と進学実績の向上を目指し、特に習熟度別の指導を多く取り入れ、授業はもとより課外の補習においても進路希望に応じた内容を考慮した指導を強化して参りました。お陰を持ちまして、この春の卒業生は好成績を残し、その努力を大いに讃えたいと思います。この習熟度別指導を深化させた方策として、28年度入学生より「特別進学クラス」を設置し、母校は新たなステージに進んでおります。

百周年記念図書館の2階多目的ホールは、授業や補習だけでなく各種講演会や学年集会、PTA総会などで大変重宝させて頂きました。もちろん、同窓会主催の伝統ある「南加賀地区中学生英語暗唱大会」もここで開催しております。更に、放課後や休日の自習スペースとして、冷暖房完備の快適な学習環境を確保できたことに対し、同窓生の皆様に改めて深く感謝申し上げます。

在校生は勉学だけでなく部活動にも励んでおり、また挨拶もきちんとできると外来の方々よりお褒めの言葉も頂いております。地域の行事への参加・協力や、ボランティア活動にも積極的に取り組んでおります。従来少なかった遅刻者数も更に減少しており、嬉しい限りです。制服の着こなしに、やや改善の余地がありましたので、セーターと女子のブレザーのリファインを行い、27年度入学生から着用しております。

加賀市全体の生徒数減少や地域の様々な環境変化に伴い、入学希望者獲得が大きな課題となっており、中学生保護者向けの学校説明会を小松市や能美市で開催するように致しました。

また地元では、加賀市内の3高校で合同学校説明会を立ち上げ、加賀市教育委員会や中学校の協力も頂き、市内各所において開催しております。市内の各中学校では従来3年生向けに秋に学校説明の機会を頂いておりますが、もっと早い時期が効果的であると考え、中学校長の皆さんにお伝えするなど、地域全体で市内の各高校を支援していただきたいと微力ながら努めて参りました。

まだまだ至らぬことばかりですが、3年の月日は瞬く間に過ぎゆき、愛着ある大聖寺高校を去ることとなりました。今後は地元の一市民として、将来に渡り大聖寺高校を応援してゆく所存です。

在任中は長岡同窓会長をはじめ、同窓会の皆様には一方ならぬお世話になり、本当にありがとうございました。

同窓会の皆様のご健勝と同窓会の益々のご発展を祈念しますと共に、大聖寺高校が南加賀の伝統校として大いなる躍進を遂げられることを心よりお祈りして、お礼のご挨拶といたします。

新任ご挨拶

中川素子

同窓生の皆様には、母校の教育振興と在校生の激励のために平素より格段のご後援を賜り、厚く御礼申し上げます。

前任の鈴村校長の後を継ぎ、本年4月に校長として着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

私にとりましては、本校は14年ぶり2度目の勤務となります。当時とは学校も、また学校を取り巻く環境も様々な面で変化しておりますが、聖高生の素直さや伸びやかさは変わるところがなく、活気ある学校に勤務できますことを大きな喜びに感じております。と同時に、県下有数の歴史と伝統を誇る本校に寄せられている期待の大きさに、身の引き締まる思いをいたしております。皆様にはこれまで同様のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、本校の現在の状況でございますが、各学年5クラス、計581名の生徒が在籍しています。大半の生徒が大学進学を希望する進学校として足元をしっかりと固めるため、今年度の学校経営計画には、「3年間を見通した進路指導体制の充実を図り、低学年からのキャリア教育を通して高い志を持たせ、生徒一人一人の進路実現を図る」ことを重点目標の第一に掲げました。

学習指導においては、平成27年度から県教育委員会「いしかわ探究スキル育成プロジェクト」の指定を受け、生徒の論理的思考力の育成と学習意欲の向上を目指して、授業改善をはじめとした各種の取組を推進しているところです。さらには、昨年度開設された特別進学クラス「SPARKS」の取組も2年目に入り、一期生・二期生が学校の活性化を牽引してくれています。

また、「知・徳・体」のバランスのとれた全人教育という意味では、部活動や生徒会活動をより一層充実させることも、重点目標の一つです。現在、部活動の加入率は学校全体で93%に達し、14の運動部と10の文化部が元気に活動しています。昨年度、全国大会出場を果たした弓道部、女子テニス部、体操部、報道（放送）部に続いて、今年度も各部が活躍し、学校を盛り立ててくれることを心から期待しています。

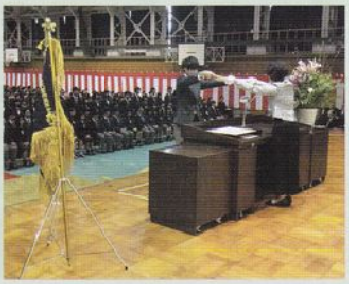
学校を預かる身として常に頭にあるのは、生徒や保護者の方に「大聖寺高校を選んでよかった」と言っていただけるような学校にしていきたいということです。また、地域や社会に対しては、高い志と豊かな人間性を備え、リーダーとして社会に貢献できる人間を育てることが使命だと思っています。そのために、日々の授業や生徒指導を充実させることはもちろん、出会いと経験を通じて生徒の視野を広げ、たくましさを培い、自身の成長が実感できるよう、教育活動を展開してまいりたいと存じます。今後とも本校の母校を温かく見守っていただき、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓生の皆様のご健勝、ご活躍と同窓会の益々のご発展を祈念申し上げ、新任のご挨拶といたします。

平成28年度 卒業証書授与式

平成28年3月1日(水)午前10時より、本校第2体育館にて卒業証書授与式が行われました。同窓会からは、長岡義明会長、萬谷守男、竹田永一顧問の3名が出席されました。

鈴村一恵校長からは、「常に前向きに、恐れることなく、積極的に人生を歩んでいって欲しい」との言葉と合わせて、校歌の一節『あたらしく、清らかなるわが生活を開きなむ』が贈られ、長岡会長からは「信念を持ち、自信を持ち、希望を持って目標に夢にチャレンジして欲しい」との激励の言葉が、卒業生に贈られました。



続いて、在校生代表和泉唯那さんと、卒業生代表山田菜津子さんによる別れの言葉の後、記念品贈呈が行われました。当会からは、卒業証書ホルダーを卒業生に送りました。

最後に一同で仰げば尊しと蛍の光を斉唱し、236名が高校生活の思い出を胸に、巣立っていきました。

平成28年度 卒業生の大学合格状況

本年3月に母校を巣立った236名の卒業生の大学合格状況は、下の表の通りです。

国公立大学志望者には、早期から2次記述試験を意識させる取組みがある程度効果をあげて、出願者30名減にもかかわらず、昨年より5名多い50名の合格者を出すことができました。金沢大学の合格者数も3年ぶりに2桁に回復させることができました。富山大学に9名、福井大学にも8名の合格者を出しました。難関10大学の1つである名古屋大学にも1名が合格しました。

進路指導課としては、生徒・保護者を通じて、最も進学希望が多い国公立大学の合格者数を今後も増加・維持して行くために、知恵と力をかけて奮闘してゆきたいと考えています。

私立大学についても、地元志向が全国的傾向であり、本校も例外ではありません。ただし、景気回復基調の安定という経済状況から、関東・関西の有名私大に進学し、大都市圏での就職を目指す生徒の増加が予想されており、本校からこれら私大に果敢にチャレンジする生徒を支える指導も、しっかり行ってゆきたいと思います。

少子化、人口減少が急速に進む中、本校は客観的には大変厳しい状況にあります。しかし、最後まで地道に頑張って進路実現を果たす、良き伝統を有する大聖寺高校が、今後も地域の中核校、進学校としての責任を果たすために、我々教職員は全力を挙げる所存です。同窓生の皆様の温かいご支援を、今後も宜しくお願い致します。

平成29年3月31日現在

国・公立大学	名古屋大	1	東京学芸大	1	富山大	9	金沢大	11	福井大	8	国立大30名
	新潟県立大	2	長岡造形大	2	富山県立大	2	金沢美術工芸大	1	石川県立大	2	公立大20名
	石川県立看護大	2	福井県立大	5	都留文科大	1	静岡県立大	1	兵庫県立大	1	
	新見公立大	1									
私立大学	早稲田大	1	城西国際大	1	北陸学院大	18	長浜バイオ大	8	大阪産業大	4	
	東京理大	1	多摩美術大	1	仁愛大	10	同志社大	1	大阪学院大	2	
	学習院大	1	東京農大	1	福井医療大	8	立命館大	10	大阪歯科大	1	
	日本大	4	神奈川大	6	福井工業大	17	龍谷大	9	阪南大	2	
	関東学院大	4	跡見学園女子大	1	愛知学院大	3	京都産業大	17	森ノ宮医療大	1	
	共立女子大	1	立正大	2	愛知工科大	1	京都外国語大	5	関西外国語大	1	
	工学院大	1	武蔵野美大	1	金城学院大	1	京都女子大	3	大阪河崎リハ大	1	
	国士舘大	1	二松学舎大	2	中部大	4	京都橘大	3	太政学院大	1	
	芝浦工大	2	了徳寺大	1	日赤豊田看護大	4	京都学園大	1	関西学院大	1	
	東京電機大	1	群馬パース大	1	名古屋造形大	1	大谷大	7	神戸学院大	1	
	国際医療福祉大	1	共愛前橋国際大	2	中京大	1	同志社女子大	3	甲南女子大	1	
	順天堂大	1	金沢工業大	51	名城大	1	京都造形芸術大	1	武庫川女子大	1	
	東京都市大	4	金沢星稜大	37	岐阜医療科学大	1	京都精華大	1	姫路獨協大	3	
	東洋大	1	金城大	52	岐阜女子大	2	京都繊維芸術大	1			
	明治学院大	1	金沢医科大	4	健康科学大	1	関西大	1			
	明星大	1	北陸大	9	朝日大	1	近畿大	1			計
	東海大	6	金沢学院大	27	びわこ成蹊大	1	大阪経済大	2			411名

■は北陸三県の大学

祝

平成29年度 入学式

4月10日（月）午後2時より、本校第二体育館にて入学式が行われました。同窓会からは長岡義明会長、萬谷守男顧問、竹田永一顧問が来賓として出席しました。

国歌斉唱、吹奏楽部による校歌の合唱に続き、新入生に向けて、中川素子校長から「取り組んでいることに没頭し、自分に限界を設けることなく強い意志をもってやり抜き、人生を切り開く力を培って欲しい」との言葉が贈られ、ＰＴＡ会長大家康孝氏からは「自主自立の精神を、本校で養われることを期待しています」とのことばをいただきました。

新入生代表として片山津中学校出身の山口修平君の宣誓、在校生代表の和泉唯那さんの歓迎のことばが述べられ、閉会となりました。

今年2年目となります特進クラス（名称スパークス）では、きめ細かい指導を行い、難関大学進学を目指す生徒の育成を行うことになっています。新入生185名には、初心を忘れず有意義な高校生活を送って欲しいと願います。

各中学校別入学者数は錦城43名、橋立3名、片山津17名、東和20名、山代25名、山中15名、南部22名、松陽12名、根上10名、御幸4名、芦城4名、丸内2名、安宅1名、寺井1名、国府2名、中海1名、松東1名、美川1名、西南部1名となっています。

Part-5

母校探訪

聖高野球部は、今年創部70周年を迎えました。野球部は、ＯＢ会がしっかりしていて、活発な活動を継続していらっしゃいます。

今回は、ＯＢ会会長の大丸谷泰さん（Ｓ58年卒）に、お話を伺いました。

Ｑ：まず、野球部ＯＢ会の活動についてお聞かせください。

Ａ：70年分の名簿（７００名）の管理、年1回のＯＢ通信の発行、総会、そして、現役野球部にバットやボールなどの用具や飲料の寄付、環境整備の奉仕作業などを行っています。

Ｑ：30周年、50周年にも記念事業をされたと聞きましたが、70周年では何を企画されていますか？

Ａ：50周年ほど大々的にはできませんが、記念誌の発行を考えています。50周年以降の20年間に卒業したＯＢに現役時代を振り返って寄稿してもらう予定です。

Ｑ：毎年お盆に、現役とＯＢで対抗試合をするそうですね。

Ａ：はい。聖高のグラウンドで、現役3年生と一戦を交えます。毎年、楽しみにして集まるＯＢが多いです。今年も8月13日に予定しています。

Ｑ：大丸谷さんは、息子さん2人も聖高野球部で、保護者会にもＯＢ会にも長く関わってこられました。その思いは？

Ａ：野球部が大会で勝ち進むと、地元はとても盛り上がります。野球というスポーツには何かそんな魅力があります。聖高野球部が、地元と母校を盛り立てていけたらとの思いをずっと持っています。

Ｑ：確かに、野球部ＯＢでなくても大会では誰もが母校を応援します。野球部ＯＢ会と聖高同窓会が相乗効果を生んで、母校を盛り立てていきたいですね。

最後に、現在現役部員を指導する木田徹監督より、今年のチームについて、コメントを寄せていただきました。

シーズンオフにウエイトトレーニング、またプロ野球で指導経験があるトレーニングコーチを招いて、野球の動きに即した専門的なトレーニングに取り組んできた結果、打撃は一冬超えて向上した。

課題は守り。2人の本格派の投手がいるが、投手経験が少ないので場面に応じてどれだけ冷静な投球ができるかが鍵。明るく元気なチームであり、キャプテンを中心にチームワークで臨みたい。

部員は3年生9名、2年生12名、1年生11名、マネージャー5名の計37名です。

※尚、第99回全国高等学校野球選手権石川大会は7月14日より行われます。

平成29年度
大聖寺高校同窓会
総会・懇親会

8月12日(土)

総　会　午後5時30分
懇親会　午後6時～

場所：長生殿(加賀温泉駅前)

会費 5,000円

準備の都合上参加申し込みは、8月1日までに事務局(下記)までお願いします。

TEL (0761) 73-2771
FAX (0761) 75-7117
E-mail:info@seiko-ob.org

皆様の多数のご参加を、お待ち致しております。

●例年この時期に行っておりますので、学年同窓会・クラス会の打ち合わせに、ご利用されてはいかがでしょうか。

◆今年度の幹事の方々(敬称略)

今年度総会・懇親会は、左記の方々が中心に運営を行ないます。この方々より参加依頼がございましたら、ご協力のほどお願いします。

■主幹事　平成13年卒

小荒 善宣	山谷綾希子	駒谷 肇	西山 夏希
後藤 直美	古宅 亮一	藤山さやか	下口 恭平
中川 始	橋本 恵	川端 淳也	北野 那美
荒川 裕子			

■副幹事　平成14年卒

谷中 紀夫	畝田 直美	曽谷 亮介	寺田 薫
三井悠記子	泉 裕也	木曽奈美子	畠中 悠貴
小餅谷宏人	茶谷由里子	松下 哲也	林 詩織
宮下 惇子			

■副幹事　平成15年卒

栗谷 亮平	西田しおり	石本 修之	田中 真紀
田中 裕子	岩木 智幸	猫宮 祥子	牧 孝幸
山崎 将	下向 悠	道田 純平	鬼頭 美貴
大工 翔子			

※お名前は、卒業時の名前で表記しています。
※事前に連絡が取れなかった方が含まれています。ご了承下さい。

平成28年度 総会・懇親会に参加して

平12年卒　宝榮　真利子(旧制　木崎)

今年度は、私たちの学年の9名が主幹事としてお手伝いをさせて頂きました。当日は緊張しましたが、OBの方々をはじめ、在学中にお世話になった先生方や久しぶりに再会した級友たちと過ごすひと時はとても新鮮で、大変有意義な時間となりました。

さて、今回出席するきっかけとなったのは、昨年末に開催された平成12年卒業生の同窓会です。卒業後初めての試みで、総勢91名での大宴会は大いに盛り上がりました。私自身も幹事として携わった経験から感じたことは、企画成功の達成感と母校に対する感謝の気持ちです。何か少しでもお役に立ちたいという想いが、今回の出席を後押ししたのだと思います。

ただひとつ、心残りに感じたことは、若い世代の参加や関心が少ないということです。高校生活で経験した聖高祭を思い出してみてください。聖高祭の強みは団結力だと私は考えています。

大人になった今、この力を同窓会活動に生かすことが、母校の発展につながるのだと思います。

今後の活動を支え盛り上げる、そのような同窓会の輪が広がっていくことを心から願っています。

昨年の懇親会より

聖高生の活躍

■平成29年度石川県高等学校総合体育大会

★体操競技
女子団体　優勝
平野　朱莉(3)東野　里沙(3)北嶋　未侑(1)
中野　真琴(1)　全国大会出場
女子個人総合　優勝　平野　朱莉(3)
全国大会出場(跳馬・段違い平行棒優勝、床3位)

★弓道競技
団体女子の部　第3位　北信越大会出場
個人女子の部
第5位　新家　結羽(2)　北信越大会出場
第6位　富永　佳乃(2)　北信越大会出場

★サッカー競技・女子　準優勝

★陸上
第70回石川県高等学校陸上競技対抗選手権大会
男子400mハードル　6位　57秒39
武田　遼真(3)
男子やり投げ　6位　52m25
秋田　真知(3)
両名、北信越高等学校
陸上競技対抗選手権大会出場

■平成29年度石川県高等学校総合文化祭　放送部門
(第64回NHK杯全国高校放送コンテスト石川県大会)

★放送部
◆番組制作部門
ラジオドキュメント部門
優秀賞「雨過天晴」
◆研究発表部門
優秀賞「サテライトスタジオのセッティング」
◆テレビドキュメント部門
優秀賞「思い出の破片」
3部門で全国大会出場

全国・北信越大会での、益々のご活躍をお祈りします。

事務局長退任にあたって

鴻　埜　伸　一
（昭49年卒）

平成18年に前任の西田浩康先生（現　小松工業高校教頭）のあとを受け、事務局長を11年間務めさせていただきました。

当初、この業務に11年も携わるとは思いもよりませんでした。この間、福井聖高会と小松能美聖高会の発足があり、各地区聖高会（東京・近畿・東海・金沢・福井）の総会に出席させていただきました。どちらの会においても諸先輩方の母校や後輩に対する熱い思いに触れ、何とかこの思いに応えたいという一念で過ごした11年間でした。

また、平成22年には創立百周年事業があり、事務局長として貴重な経験をさせていただきました。無事終えることができたのも多くの同窓生のご協力や、諸先輩方からの励ましのおかげと思っております。今でも感謝の念を禁じ得ません。

今年度で事務局長としての仕事から離れることになりますが、今後は昭和49年卒業生の代表理事として同窓会に関わり、同時に同期生の同窓会を盛り立てていきたいと思っております。

最後に、行き届かない点も多々あったかと思いますが、温かく見守っていただいた本部役員の皆様および各地区聖高会の役員の皆様に感謝申し上げます。

事務局長就任にあたって

東　野　哲　弥
（昭61年卒）

母校、大聖寺高校の教壇に立ち5年目を迎えます。おもに3年担任として、またソフトボール部顧問として務めております。授業では英語を担当し、今年度は、1年担任をさせていただいております。このたび鴻埜伸一先生の後を受け、同窓会事務局長として伝統ある母校の皆様のお世話をさせていただくことになりました。今年は近畿聖高会、東京聖高会が開催されるということで皆様にお目にかかれることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

先日、同窓会主催による歓送迎会があり、役員の方々の母校に対する熱い思いに触れ、身が引き締まる思いと同時に事務局長としての責任の重さを痛感しているところでございます。昨年は近畿聖高会に出席させていただくなど、同窓会の仕事を勉強する機会をいただきましたが、まだまだ未熟もので不安ばかりでございます。

はなはだ微力ではございますが、同窓会の発展の力になれるよう、精一杯務めさせていただくつもりです。また母校の教員といたしましても今まで以上に情熱をもって生徒と接し、「母校愛」を持つ生徒の育成に誠心誠意、務めたいと思っております。何かと不行き届きなところもあるかと思いますが、何卒暖かいご支援、ご鞭撻を賜わりますよう宜しくお願い申し上げます。

吹奏楽部 第43回定期演奏会を開催

去る6月3日（土）加賀市文化会館カモナホールにて、吹奏楽部の定期演奏会が開催されました。33人の部員たちはすばらしい演奏のみならず、劇やダンスなどの素敵なパフォーマンスで600人の観客を魅了しました。

また、会場で熊本地震義援金を募り、寄せられた義援金を北陸中日新聞加賀通信局に寄託しました。

近畿聖高会 第24回 総会・懇親会

日　時　平成29年9月2日（土）
受　付　12時30分
開　会　13時～17時30分
場　所　ホテル「ホップイン」アミング
（JR尼崎駅改札口を出て左へすぐ）
詳細は近畿聖高会HPで

東京聖高会 第11回 総会・懇親会

＊同時に会員の皆様による絵画・陶芸・写真・書等の展示会も開催します。

日　時　平成29年10月21日（土）
受　付　11時
開　会　12時
場　所　ホテル マリナーズコート 東京
（最寄り駅は都営大江戸線勝どき駅、A3出口より徒歩10分です。）
詳細は東京聖高会HPで

編・集・後・記

同窓生の皆様、はじめまして。3月より事務局を任せていただいておりますH2年卒東野と申します。今年度、同窓会事務局は学校長の異動に加え、事務局長、事務局員の交代と慌ただしい幕開けとなりました。しかし会長をはじめ、役員の方々に温かく迎えていただき、皆様のご指導の下無事に過ごさせていただいていますこと、心より感謝申し上げます。

さて、はじめての会報編集。今までは郵送されてくる会報を何気なく見ていましたが、編集に携わらせていただき、委員の皆様のご苦労を目の当たりにし頭の下がる思いです。わたしも微力ながら編集委員の皆さんと一緒に、これまで以上に同窓生の皆様に楽しんでいただけるような会報にしていきたいと思います。よいアイデアがありましたら、ぜひ同窓会事務局までお知らせください。

今年も同窓会の活動にご協力頂けますよう、この場をお借りいたしましてお願い申し上げます。

同窓生の皆様へ

同窓会・クラス会を開催された方々の記事を募集しています。また、当時の思い出や、同窓会へのご意見をお寄せ下さい。尚、紙面の都合上、掲載出来ない場合がありますこと、ご了承下さい。学年・クラス等の同窓会開催のご相談、情報もお待ちしています。

石川県立大聖寺高等学校
同窓会　事務局
〒922-8510
石川県加賀市大聖寺永町33-1
（鴻志館内）
TEL（0761）73-2771
FAX（0761）75-7117
月～金曜日（水曜日休）9:00～16:00
E-mail:info@seiko-ob.org
http://seiko-ob.org
学校　TEL（0761）72-0054
大聖寺高校 同窓会　検索